

平成 23 年度愛知県地域グリーンニューディール基金  
海岸漂着物地域対策推進事業費補助金活用事例（西尾市）

	宮崎海岸	恵比寿海岸
実施期間	平成23年4月1日～平成24年3月31日	
海岸名	宮崎海岸	恵比寿海岸
海岸延長	570m	310m
海岸面積	34,200㎡	9,300㎡
実施者	愛知県西三河建設事務所 (建設事務所→西尾市→シルバー)	西尾市 (西尾市→地元町内会)
目的	吉良ワイキキビーチの一角として観光客や市民の憩いの場として重要な役割を果たしている。しかし海岸にはゴミが絶えず漂着しており良好な環境を保つことに苦慮しているため、この事業を通して定期的に海岸の清掃実施し、海岸の環境保全に努める。	
事業内容	西尾市シルバー人材センターに清掃業務を委託、3名の作業員により定期的にゴミを回収する。回収したゴミは、産業廃棄物回収業者により処理を行う。	地元町内会に清掃業務を委託、2～3名の作業員により定期的にゴミを回収する。回収したゴミは、産業廃棄物回収業者により処理を行う。
事業費	清掃作業委託費 841,437円 ゴミ処理委託費 286,650円	清掃作業委託費 1,230,500円 ゴミ処理委託費 491,400円
ゴミ処理の状況	28 t	48 t
回収物の内訳	重量で海藻5割、流木4割、空き缶・ペットボトル1割	
事業効果	この事業実施することにより定期的に海岸の清掃を実施し、海岸の環境美化に寄与することができました。	
雇用効果	3人×12月	4月～6月、11月～3月は2人 7月、8月は5人 9月、10月は3人
作業状況写真	 <p>平成 23 年 5 月 24 日撮影</p>	 <p>平成 23 年 5 月 12 日撮影</p>

	宮崎海岸	恵比寿海岸
作業状況写真	 <p>平成23年7月16日撮影</p>	 <p>平成23年8月1日撮影</p>
	 <p>平成23年9月17日撮影</p>	 <p>平成23年10月3日撮影</p>
今後の取組・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風後数日間は、上流・中流から流木や葦などが漂着し海岸はゴミの山になってしまう。</li> <li>・アオサと呼ばれる海藻が大量発生する時期がある。大量発生したアオサが砂浜を覆い、腐敗臭も酷く、砂浜の景観も悪くなる。漂着ゴミ以外にも新たな問題となっている。</li> <li>・主に人力で回収作業を行っているが、かなりの労働力を要する。</li> <li>・企業等からボランティアの申出等が数件あるが、処理費用は市費となってしまう。ボランティアへ処理を含めた活動を依頼したいが、費用などの面から困難な状況である。</li> <li>・現在は市費で清掃を行っているが、上流から流れ着く漂着ゴミを海岸に面している市町村が今後も継続して清掃していくことは、財政的に厳しい状況である。（国などによる恒久的な財政支援を希望）</li> </ul>	